

No. 803

企業

zoom up

光和インターナショナル

のりを使わない特殊シートを開発した注目企業

商業施設の床や壁、エレベーターの案内表示、バスや電車などの広告物は強力なのりで貼られている。これらを取り外しする際は、こののりを剥がす手間と労力がかかり、素材を傷つけるリスクもある。特殊シートの開発・販売を手がける(株)光和インターナショナルは、のりを使わず誰でも簡単に貼れる画期的なシートを生み出した。

当社が開発した強粘着の「コーワシエルシート」は、ヤモリの足裏原理を応用した「分子間力」で貼りつく製品で、のりの除去が不要の画期的なシートだ。インクジェットプリンターで印刷でき、ガラスや床など平らな面であれば何度でも貼り剥がし可能で、耐水性も高く屋外で使用することができる。女性でも簡単に傷を付けず使用できることから、車や公共施設、店舗などの案内表示や広告に採用されている。

また、複数のメディアにも取り上げられた「コーワライティングシート」は、画鋏やテープなどを使わず、壁など静電気で簡単にピタッと貼り付けられる特徴がある。ホワイトボードのように簡単に書き消しでき、何度でも貼り剥がし可能。どこでも持ち運びしやすい利便性の高さから、学校や建設現場、病院、消防関連で導入が広がっている。

「コーワライティングシート」が注目されたきっかけは、2011年の東日本大震災にさかのぼる。被災地で大きな紙やペンが不足する中、どこでも簡単に貼り付けられ、ホワイトボードのように繰り返し書き消しできる同シートが、被災地の避難所や病院での伝言板、復興作業を行うための指示ボードとして活用され、脚光を浴びた。「警察や消防、自衛隊などで、地図の上に透明タイプのシートを貼り、文字や記号を書き加える便利さが高評でした」(細貝和則社長)。防災グッズとして大量に購入する自治体や、全国の消防関係でも導入が

「アイデアはアナログの発想から生まれる」と語る
細貝社長



進み、消防関係者が携帯する「消防手帳」にも当社が掲載されている。2011年4月、テレビ東京の「ワールドビジネスサテライト」で「コーワライティングシート」が過去のトレンドたまご最優秀年間大賞受賞作品の中から選ばれる『ベスト・オブ・トレたま』で「金賞」を受賞したことで知名度がさらに上がり、様々な業種で導入されている。

細貝社長は、もともとはIT関連企業のサラリーマンだった。当時、新宿駅で広告を剥がした後ののりを除去しているのを目撃し、特殊なシートの開発をひらめいたという。「世間を驚かすモノを作りたい」と退社し、2003年に当社を設立。50歳を過ぎての起業だったが、経営と商品開発への思いは人一倍熱かった。

「部品の組み合わせを想像しながら商品を作り出すことを主体に考えれば、中小企業は生き残れる」(細貝社長)。「自分たちでモノを作ってマーケットを切り開く」という信念は、新商品を発明する原動力となっている。

(取材・文/東京支社情報部 田中 祐実)

会社概要

(株)光和インターナショナル

TDB企業コード：981667950

東京都港区西新橋3-23-5

電話03-5777-4478

代表 細貝和則氏

設立：2003年7月

資本金：2000万円

事業内容：シエルシート、ライティングシート
の製造販売

年売上高：約5億8000万円(2017年4月期見込み)

従業員：18名

<http://www.kowacorp.jp/>